



# 学校だより

平成 29 年度 1 月号  
平成 30 年 1 月 10 日  
さいたま市立大谷口中学校

[学校教育目標] かしこく 美しく たくましく

## 「<sup>いぬどし</sup>戌年に思うこと」

～文武両道の大谷ロブランドをつくらう！～

校長 汐満 猛

新年あけましておめでとうございます。平成 29 年度のまとめの学期である 3 学期が始まりました。生徒のみなさんは、その 3 学期に向けて充実した冬休みを過ごせましたか。私は、我が家の話で恐縮ですが、3 人の子ども達の就職がそれぞれ決定し、抱負も含めて改めていろいろな話をすることができました。長女は、就職先を変えての心機一転です。長男は、某会社のベトナム工場の責任者として、はじめての海外勤務。次男が外国人専門の人材派遣会社の面接官。次男も長女と一緒に転職組です。私が思うのは、人生は出会いが大切だということです。3 人とも、自分のやりたい仕事にこだわりがあり、それを理解してくれる人に出会えたということが今に繋がっています。このこだわりは、実は中学生の進路決定の時にもありました。三人三様の個性がありこだわりの生き方が今の働き方に出ていると思います。現実には、三人共に高校受験や大学受験の失敗、就職先での病気などこれまでの道のりは順風満帆ではありませんでした。しかし、その時々で大切な出会いがありました。人の生き方において、大切なことは何を捨てて何を取捨するかです。このことは、簡単のようで実は簡単ではありません。人生は常に選択の連続なのです。

さて、生徒のみなさんにもこのこだわりを持ってほしいと思います。3 年生は、進路決定に向け正に正念場。決断したら迷わないことです。計画的に 1 日 1 日を過ごして受験の本番を迎えてください。2 年生は、4 月からの最上級生に向け、また、部活動では 6 月の学校総合体育大会に向けしっかりと準備してください。1 年生は、去年の 4 月の入学式を思いだして下さい。3 か月後には、みなさんの後輩が新入生として入学してきます。是非、頼れる先輩としての対応をお願いします。

干支についてですが、

子（ねずみ）：新しい生命が種子の中に萌（きざ）し始める状態

丑（うし）：芽が種子の中に生じてまだ伸びることができない状態

寅（とら）：春が来て草木が生ずる状態

卯（うさぎ）：草木が地面を蔽うようになった状態

辰（たつ）：草木の形が整った状態

巳（へび）：草木の成長が極限に達した状態

午（うま）：草木の成長が極限を過ぎ、衰えの兆しを見せ始めた状態

未（ひつじ）：植物が鬱蒼と茂って暗く覆うこととされ、果実が熟して滋味が生じた状態

申（さる）：果実が成熟して固まって行く状態

酉（とり）：果実が成熟の極限に達した状態

戌（いぬ）：草木が枯れる状態

亥（いのしし）：草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態



今年は、戌年です。11 番目の戌年は、成熟を終えた草木が枯れ、次の世代へと生命を繋いでいくための年なのです。また、経済の世界では「戌笑う」の格言があり、経済的には活気づく年のようなものです。繰り返しになりますが、次に繋げるこだわりの 1 年にしましょう。

保護者の皆様、子どものこだわりを大切に学校と家庭で見守っていきましょう。3 学期はまとめの学期で、お別れの学期です。1 日々々を大切にかみしめて生活して欲しいと願います。

地域の皆様にも重ねて、子どもの見守り等よろしくお願いたします。